

令和6年度 第11回中央区協議会
(中地域分科会)
会議資料②

【協議事項】

- イ 令和7年度地域力向上事業（助成事業）の提案について【区振興課】

【その他】

- (1) 富塚地区コミュニティ協議会からの要望に対する回答について

【区振興課】

令和7年2月26日開催

中央区協議会
(中地域分科会)

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件 名	令和7年度地域力向上事業（助成事業）の提案について
事業の概要 （背景、経緯、 現状、課題等）	<p>地域力向上事業は、市民協働の手法により住みよい地域社会を実現するため、市が実施又は支援する区の特性を活かした事業や課題を解決する事業。</p> <p>○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業</p>
対象の区協議会	中央区協議会（中地域分科会）
内 容	<p>令和7年度地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」の一次募集に対し、15件の提案があった。中央区地域力向上事業審査会において、提案団体に対し事業内容のヒアリングを実施した結果、審査基準を満たした13件の事業を助成事業とする方針とした。</p> <p>採択に当たり、より良い助成事業とするため、事業内容等について意見を伺うもの。（別紙のとおり）</p> <p><浜松市地域力向上事業実施要綱（抜粋）> 第7条 助成事業は、市長が別に定める<u>審査会</u>において、<u>審議</u>するものとする。 第8条 市長は、<u>助成事業の採択に当たっては</u>、浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例第4条に規定する<u>区協議会</u>（中央区及び浜名区にあつては、同条例第5条の2に規定する<u>地域分科会</u>）に<u>意見を求め、その意見を踏まえて実施予定助成事業を決定</u>し、提案団体には選考結果通知書により通知するものとする。</p>
備 考 （答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など）	—
担当課	中央区区振興課

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名				
	（仮称）浜松未来フェスティバル				
	提案団体		実施時期		
	浜松商工会議所青年部		令和7年10月26日（日）		
	事業目的				
	子供たちが将来の職業に夢を抱くように、仕事を実感できる体験の場を子供たちへ提供するとともに、ハロウィンの時期に市民が気軽に仮装し、楽しいと感じる場を提供する。				
	事業内容				
	商工会議所メンバーを含む市内の中小企業で、親子向けに職業体験ができるブースを設置し、ハロウィンの時期に合わせ、仮装体験やランタン飛ばしができるイベント等を実施する。				
	実施場所		参加予定人数		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 葵広場 ・ 浜松城公園 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体スタッフ：100名 ・ 外部スタッフ：20名 ・ 参加者：300名 		
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額	
	1回目 （補助率50%以内）	2,700,000円	2,700,000円	1,000,000円	
	経費内訳				
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 100,000円 ・ 需用費（消耗品） 398,000円 ・ 役員費（ポスター・SNS宣伝費等） 520,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料（設営・備品） 1,150,000円 ・ 使用料及び賃借料（会場使用料） 200,000円 ・ 原材料費 332,000円 			
	【審査会】点数の平均				
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性	財政支援の妥当性
	3.4	3.6	3.6	3.0	2.6
	合計	結果	審査の目安		
	16.2	条件付き採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上		
	【審査会】採択の条件				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者負担など収入確保に努めた収支予算を検討すること。 				
	【審査会】主な意見				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主として子供を対象としており、商工会議所メンバー企業の職業体験は貴重な体験を提供でき評価できる。 ・ 生活者の視点から、「楽しさ」が感じ取れるような工夫、親子で参加できる点を評価した。 ・ 経費の一部で、参加者に仮装衣装代など一定の負担を求めてもよいものもあると思われる。補助額の算定にあたっては条件付き採択が妥当である。 				

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名			
	視覚障がい者白杖管理アプリ開発と相談会			
	提案団体		実施時期	
	白杖管理アプリGr		令和7年4月～令和8年3月 (相談会：令和7年秋頃開催予定)	
	事業目的			
	視覚障がい者が安全に白杖を使用し、情報共有ができるように環境を整備する。			
	事業内容			
	視覚障がい者が使用する白杖の情報を管理できるアプリを作成するとともに、ホームページ上で視覚障がいに関する情報共有が行える環境を整える。また、白杖に関する相談会を開催し、歩行訓練士による白杖の選び方に関する相談受付や、展示品を用いたデモ体験を行う。			
	実施場所		参加予定人数	
	・福祉交流センター		・団体スタッフ：5名 ・相談会参加者：200名	
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額
	1回目 (補助率50%以内)	296,020円	296,020円	148,000円
	経費内訳			
2	・報償費（講師謝礼）	30,000円	・委託料（アプリ設計開発等）	100,000円
	・賃金	31,020円	・使用料及び賃借料（会場使用料）	20,000円
	・需用費（消耗品、チラシ印刷代）	75,000円	・その他	40,000円
	【審査会】点数の平均			
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性
	2.8	3.3	3.0	3.6
	合計	結果	審査の目安	
	15.8	採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上	
	【審査会】採択の条件			
	-			
	【審査会】主な意見			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障がい者がより暮らしやすくなることを目指したもので、福祉の向上に資する点は評価できる。 ・ だれもが暮らしやすい中央区の一助になることを期待したい。 ・ 中央区で開催後、全市的に広めていければ良いと思う。 			

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名				
	(仮) MUSICBAR HAMAMATSU Fes 2025				
	提案団体		実施時期		
	MUSICBAR HAMAMATSU		令和7年5月17日（土）		
	事業目的				
	浜松のシンボルである浜松城公園をメイン会場に、浜松の音楽資源を市内外にアピールすることで、まちなかにある音楽スポットの集客強化を狙い、市内ミュージシャンの活躍の場の提供につなげる。				
	事業内容				
	昼の部では、浜松城公園を会場として一般人参加型の合唱・合奏ステージをメイン企画とした音楽フェスティバルを開催する。夜の部では、まちなかにある音楽スポット（ライブハウス等）への回遊イベントを実施する。				
	実施場所		参加予定人数		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浜松城公園 ・ 浜松街中の音楽スポット 		<ul style="list-style-type: none"> ・ (昼夜共通) 団体スタッフ：50名 ・ 出演者15組 ・ 昼の部来場者：2,000名 ・ 夜の部来場者：200名 		
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額	
	1回目 (補助率50%以内)	3,916,270円	3,916,270円	1,958,000円	
	経費内訳				
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費（謝礼） 860,000円 ・ 需用費（消耗品等） 194,000円 ・ 役務費（SNS宣伝費、手数料等） 396,830円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料（設営・音響等） 1,500,000円 ・ 使用料及び賃借料（会場使用料） 600,000円 ・ その他 365,440円 			
	【審査会】点数の平均				
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性	財政支援の妥当性
	4.0	3.8	3.3	<u>3.3</u>	3.3
	合計	結果	審査の目安		
	<u>17.7</u>	条件付き採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上		
	【審査会】採択の条件				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容等について、地元自治会など、地域の理解を図ること。 				
	【審査会】主な意見				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽を気軽に楽しむ場の提供は、“音楽の都”を目指す本市にとってその裾野を広げることにつながる。また、夜の部はまちなかをフィールドにすることでその活性化にもつながる。 ・ 音楽を通してまちなかににぎわいを生み出す事業は他にもあるが、音楽スポットへ導くという目的については他にはない事業であると思う。ただし、即効性は難しく継続することが必要である。 ・ 自治会やまちなかの店舗といった関係者への情報提供が必要。 				

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名			
	インド浜松フェスティバル			
	提案団体		実施時期	
	インドはままつ国際交流委員会		令和7年9月13日（土）～9月14日（日）	
	事業目的			
	インド・日本それぞれの文化に触れることで多様な価値観と出会い、多文化共生とインクルーシブな社会をつくる。また、実際にインドの方々を浜松に招き、浜松の中心街で人々の交流を生み出し、将来の人材交流や文化交流のきっかけとする。			
	事業内容			
	インドと日本の文化（食・ファッション・舞踊・音楽）を体験しながら楽しみ、交流が自然と生まれる演出や催しを実施する。国際交流の場として開催し、まちなかににぎわいを創出することで、郊外の製造業の方々を浜松中心街に引き込む。			
	実施場所		参加予定人数	
	・ 葵広場		・ 団体スタッフ：35名 ・ 出演、出店者：120名 ・ 参加者：6,000名	
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額
	2回目 (補助率40%以内)	5,961,440円	5,961,440円	2,000,000円
	経費内訳			
4	・ 報償費（出演者謝礼） ・ 賃金（スタッフ） ・ 需用費（消耗品、ハンプレット印刷代等）	1,221,000円 310,200円 897,000円	・ 役務費（保険料、広告費） ・ 委託料（設営・音響等） ・ 使用料及び賃借料（レンタカー費用）	348,240円 3,130,000円 55,000円
	【審査会】点数の平均			
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性
	3.8	4.0	3.6	<u>3.6</u>
	合計	結果	審査の目安	
	<u>18.1</u>	採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上	
	【審査会】採択の条件			
	-			
	【審査会】主な意見			
	・ 本市とインドとの関係性が深まる中、地域住民のインドへの理解促進につながる事業である。 ・ 産業、文化振興面で大きな効果が期待できるイベントである。 ・ 在住インド人の方など、生活面での人的交流が促され、基盤となるコミュニティ醸成に寄与するものと思われる。			

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名			
	外国籍の子供含む子供のキャリア体験イベント			
	提案団体		実施時期	
	一般社団法人未来学校		令和7年8月、11月 令和8年2月（全3回）	
	事業目的			
	子供たちが様々な職業や社会に触れることで、将来のキャリアについて考えるきっかけを提供する。地域社会との交流や創造性を育む活動を通して、地域の魅力発掘や自己表現力の育成につなげていく。			
	事業内容			
	子供を対象に、商店街（新津町）を舞台としたお仕事に関するスタンプラリーを開催する。中央区内の企業や店舗を訪問し、職場見学や職業体験を行う。アートイベントとして廃棄予定の草花から絵の具を作り、地域の店舗をテーマとした絵を制作し、店舗に展示する。			
	実施場所		参加予定人数	
	・ 中央区内の企業 （新津町ほか延べ30店舗）		・ 団体スタッフ：5名 ・ ボランティアスタッフ：10～15名 ・ 参加者：延べ300名 （1回あたり100名×3回）	
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額
	1回目 （補助率50%以内）	1,116,290円	1,116,290円	516,000円
5	経費内訳			
	・ 報償費（謝礼）	600,000円	・ 需用費（消耗品、チラシ印刷代等）	128,210円
	・ 賃金（スタッフ）	124,080円	・ 役務費（クリーニング代、保険料）	264,000円
	【審査会】点数の平均			
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性
	3.2	3.2	3.2	3.0
	合計	結果	審査の目安	
	15.5	採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上	
	【審査会】採択の条件			
	-			
	【審査会】主な意見			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちを対象に様々な体験を提供し、地域への理解を深めてもらうという趣旨は素晴らしい。 ・ 子供たちがコミュニティの形成を実体験を通じて学ぶことができるというカリキュラムであり、市の施策を今後考える上でヒントが得られると思う。 ・ 成果を出し、モデルとして展開できることを期待する。 			

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名				
	真夏のラテン&ストリングスコンサート（仮）				
	提案団体		実施時期		
	Hamamatsu Traditional Music Society		令和7年8月17日（日）		
	事業目的				
	浜松で活躍するクラシック演奏家と日本を代表するラテン音楽家のコラボによるコンサートを実施することで、中心市街地のにぎわい創出を図るとともに、市の音楽文化振興の発展に寄与する。				
	事業内容				
	日本では珍しいプロのストリングス野外コンサートを開催する。日本のラテン界の重鎮である森村献率いるトリオと、浜松で活躍するバイオリニスト相山久美率いるカルテットとの夢の共演を市民へ届ける。				
	実施場所		参加予定人数		
	・ ソラモ		・ 団体スタッフ：7名 ・ 来場者：1,000名		
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額	
	1回目 (補助率50%以内)	1,988,360円	1,988,360円	994,000円	
	経費内訳				
6	・ 報償費（出演者謝礼） ・ 旅費 ・ 需用費（消耗品、チラシ印刷代等）	800,000円 108,320円 58,000円	・ 委託料（イベント警備） ・ 使用料及び賃借料 （会場使用料、音響等） ・ その他	55,000円 890,000円 77,040円	
	【審査会】点数の平均				
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性	財政支援の妥当性
	4.0	3.5	3.3	3.3	3.1
	合計	結果	審査の目安		
	17.2	条件付き採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上		
	【審査会】採択の条件				
	・ 事業内容等について、地元自治会など、地域の理解を図ること。				
	【審査会】主な意見				
	・ 上質な音楽を多くの市民に気軽に楽しんでもらうことを通じて、本市の音楽文化の裾野を広げることやまちなかのにぎわい創出につながる事業である。 ・ 浜松で活躍する演奏者を出演させることは資源活用につながる。 ・ 市民の音楽との親密性を高める新しい試みである。				

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名				
	浜松餃子と全国の美味しいものを通じた地域力向上イベント ～地域力文化の伝承と観光振興による地域活性化～				
	提案団体		実施時期		
	はままつ出世城餃子まつり実行委員会		令和7年9月27日（土）～9月28日（日）		
	事業目的				
	浜松餃子を中心とした全国各地のグルメを結集・出店し、地域の魅力を再発見させることで、地域住民と観光客との交流を通じて笑顔があふれる場を提供する。				
	事業内容				
	浜松市内の餃子専門店や全国から特色ある料理やスイーツの店舗を集め、物産展を開催する。また、地元農産物や浜名湖産の魚介などの食材を販売するマーケットエリア、地元高校生等による吹奏楽演奏や浜松まつりに関連したパフォーマンス、餃子づくり体験ワークショップを同時開催する。				
	実施場所		参加予定人数		
	・ 葵広場		・ 団体スタッフ：3名 ・ 出店者：30店舗 ・ 来場者：20,000名		
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額	
	1回目 (補助率50%以内)	5,100,000円	5,100,000円	2,000,000円	
	経費内訳				
7	・ 報償費（謝礼） 400,000円 ・ 旅費 200,000円 ・ 賃金（スタッフ） 300,000円 ・ 需用費 （燃料費、消耗品、チラシ印刷代等） 1,050,000円	・ 役務費（保険料、広告費） 800,000円 ・ 委託料（ごみ処理） 200,000円 ・ 使用料及び賃借料 （会場使用料、音響、仮設トイレ等） 2,150,000円			
	【審査会】点数の平均				
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性	財政支援の妥当性
	3.8	3.3	3.3	3.3	2.8
	合計	結果	審査の目安		
	16.5	条件付き採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上		
	【審査会】採択の条件				
	・ 「はままつ出世城 餃子まつり2025」というイベント名に即した事業内容となるよう留意すること。				
	【審査会】主な意見				
	・ 地域の名物（餃子）にスポットをあて、内外にアピールするという試みは良い。 ・ 地域経済の活性化につながる事業となるよう、今後の発展性、継続性に期待したい。 ・ 企画どおりに開催できればまちなかのにぎわいづくりに寄与できるものと思われるが、多数の協力者が必要な事業であり、申請どおりの協力者を得て開催にぎづけられるか疑問がある。				

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名				
	浜松どまんなか祭り2025				
	提案団体		実施時期		
	一般社団法人浜松どまんなか祭り実行委員会		令和7年12月20日（土）～12月21日（日）		
	事業目的				
	若者主体の魅力的なイベントを展開することで、市内外からの集客を増やし、中心市街地の商業活性化を図る。また、「どまんなか祭り」自体を全国にアピールすることで、浜松市の文化都市としての認知度向上を狙う。				
	事業内容				
	県内の学生によるダンスコンテストを開催する。また、浜松市の特産物・文化・人材を最大限に活かしながら、市民や来訪者が楽しむことができるステージ企画、飲食ブース、体験型イベントを開催する。				
	実施場所		参加予定人数		
	<ul style="list-style-type: none"> ・メインステージ：ソラモ ・サブステージ：遠鉄百貨店前、キタラ 		<ul style="list-style-type: none"> ・団体スタッフ：25名 ・出演者：600名 ・来場者：30,000名 		
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額	
	1回目 (補助率50%以内)	5,279,880円	5,279,880円	2,000,000円	
	経費内訳				
8	<ul style="list-style-type: none"> ・報償費（謝礼） 1,000,000円 ・賃金（スタッフ） 434,280円 ・需用費（消耗品、ポスター印刷代等） 700,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ・委託料（設営、音響、警備） 2,500,000円 ・使用料及び賃借料（会場使用料等） 500,000円 ・その他 145,600円 			
	【審査会】点数の平均				
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性	財政支援の妥当性
	3.1	3.0	3.1	3.3	2.8
	合計	結果	審査の目安		
	15.3	条件付き採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上		
	【審査会】採択の条件				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容等について、地元自治会など、地域の理解を図ること。 				
	【審査会】主な意見				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の学生を巻き込みつつ、若者を出演対象としたダンスイベントを軸とする等、にぎわい創出への工夫が見られる点を評価した。 ・ 取組実績があり、相応の効果が期待できると受け止めた。 ・ 経験を活かし、安全かつより良いイベントとなることを期待する。 				

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名				
	歌のすきな子あつまれ～♪ 浜松キッズコーラス講座				
	提案団体		実施時期		
	浜松キッズコーラス実行委員会		令和7年7月～9月（全5回）		
	事業目的				
	<p>音楽が大好き、歌が大好きな子どもたちが、学年の枠を超え違う学校の児童との交流を通して、一人一人の音楽力を高める場とするとともに、心穏やかにそして楽しく、身体全体で思いっきり歌（合唱）と触れ合う場とする。そして、子どもたちの明るい歌声によって、地域や世代の繋がりや文化薫る地域づくりにつなげていく。</p>				
	事業内容				
	<p>小中学生を対象に、土・日曜の2～3時間程度、4回の講座と発表会を開催する。 小中学生に分かりやすく楽しく上達する内容で取り組む。</p>				
	実施場所		参加予定人数		
	<p>・ クリエイト浜松ほか</p>		<p>・ 団体スタッフ：3名 ・ 参加者：30名 ・ 発表会観覧者：100名</p>		
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額	
	3回目 (補助率25%以内)	308,000円	308,000円	77,000円	
	経費内訳				
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費（講師謝礼等） 115,000円 ・ 旅費 32,000円 ・ 需用費（チラシ印刷代、消耗品費等） 31,850円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員費（保険料、郵送料） 5,600円 ・ 使用料及び賃借料（施設、ピアノ等） 44,000円 ・ その他 79,550円 			
	【審査会】点数の平均				
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性	財政支援の妥当性
	3.8	4.1	4.0	3.8	3.5
	合計	結果	審査の目安		
	19.2	採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上		
	【審査会】採択の条件				
	-				
	【審査会】主な意見				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が音楽に関わる機会が減っている中、貴重な体験ができる場を提供することは本市の音楽文化の担い手づくりにもつながる。 ・ 子供たちが学校で学ぶ機会の少ない合唱を提供し、子供たちのコミュニケーションを図る場となっており評価できる。 ・ 4年目以降のことも見据えており、地域力向上事業活用の意義があると考えられる。 				

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名			
	ハイスクールジオラマグランプリ			
	提案団体		実施時期	
	特定非営利活動法人はままつ未来会議		令和8年3月27日（金）～3月29日（日）	
	事業目的			
	<p>若者のものづくりを応援し、「ジオラマの聖地・浜松」として情報発信すると同時に、「ものづくりの街・浜松」のイメージ・ステータス向上につなげる。 来場者に手作りのすばらしさや楽しさを感じてもらおうとともに、まちなかで過ごしてもらうことで地域経済に寄与する。</p>			
	事業内容			
	<p>模型部や美術部など、全国の高校生チームによるオリジナルのジオラマ作品を「ものづくりの街・浜松」に集め、その想像力・創造性・オリジナリティ・技術力・ものづくりにかける情熱を競い合う青春感動共有イベント「ジオラマの甲子園」を開催する。</p>			
	実施場所		参加予定人数	
	・ クリエイト浜松		・ 団体スタッフ等：40名 ・ 参加者：500名	
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額
	3回目 (補助率25%以内)	377,320円	352,000円	88,000円
	経費内訳			
10	・ 報償費（審査員謝礼）	62,000円	・ 役務費（郵便料等）	50,220円
	・ 旅費	31,400円	・ 委託料（作品募集管理等）	70,000円
	・ 需用費（チラシ印刷代等）	93,400円	・ 使用料及び賃借料（会場使用料等）	70,300円
	【審査会】点数の平均			
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性
	4.1	3.6	3.6	3.1
	合計	結果	審査の目安	
	17.7	採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上	
	【審査会】採択の条件			
	-			
	【審査会】主な意見			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外から多くの高校が参加することが見込まれることから、参加者が浜松のファンになっていくことを期待したい。 ・ 実施団体の組織もしっかりしており、自ら財源確保に向けた取組を行うなど、当補助金の趣旨と合致している。 ・ 地域人材を活かす取組と感じている。参加者へのアドバイスを充実させるなど、静岡市で行われている似通った大会との違いを明らかにし、参加高校生のその後の活動につなげている事業であると思う。 			

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名				
	マナビリングパーク				
	提案団体		実施時期		
	マナビリングパーク実行委員会		令和7年6月8日（日）		
	事業目的				
	新たな体験を通して好奇心と研究心を育み、子供たちの将来の可能性を広げる。また、学校教育以外での地域とのつながりや学びの場を提供する。				
	事業内容				
	幼児～小学生を対象にした、学びと新しい発見を目的とした体験型イベントを開催する。地域事業者を招き、テーマ毎に分かれたブースに「学び」をキーワードにしたワークショップを設置し、スタンプラリー形式で体験していくもの。				
	実施場所		参加予定人数		
	・ アクト通り中央ブロック		・ 団体スタッフ：30名 ・ 参加者：300名		
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額	
	1回目 (補助率50%以内)	846,000円	846,000円	423,000円	
	経費内訳				
	・ 報償費（謝礼） 185,000円 ・ 需用費（消耗品、チラシ印刷代等） 91,800円	・ 役務費（郵便料等） 12,900円 ・ 委託料（設営、警備） 554,000円 ・ 使用料及び賃借料（会場使用料） 2,300円			
	【審査会】点数の平均				
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性	財政支援の妥当性
	3.0	3.0	3.0	3.3	3.0
	合計	結果	審査の目安		
	15.3	条件付き採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上		
	【審査会】採択の条件				
	・ 事業内容等について、地元自治会など、地域の理解を図ること。				
	【審査会】主な意見				
	・ 子供たちに様々な体験ができる場を提供することは良い。 ・ 子供にとって多様な体験ができ、親子参加によるコミュニケーションの促進、またまちなかの事業者を知ることができる機会になると思われる。 ・ 新規の取組であり、特色ある事業として期待したい。				

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名				
	利実り～とぎみのり～				
	提案団体		実施時期		
	NPO法人伝承會		令和7年11月2日（日）		
	事業目的				
	市中心地に位置する五社公園は、まだまだ利用する人が少なく、利町の魅力・認知度の向上や周辺地域への活性化につながるものにする。				
	事業内容				
	浜松まつり会館の協力のもと、子供の凧作り体験をし、浜松まつりの伝承につなげる。市周辺で活動する飲食・物販店舗40店舗（自身で制作した商品・作品に限定）によるマルシェを開催する。				
	実施場所		参加予定人数		
	・ 五社公園		・ 団体スタッフ：20名 ・ 参加者：1,400名		
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額	
	3回目 (補助率25%以内)	519,432円	469,432円	117,000円	
	経費内訳				
12	・ 賃金（アルバイト等） 256,432円 ・ 需用費（消耗品チラシ印刷代等） 120,000円 ・ 役務費（広告、保険料等） 30,000円 ・ 使用料及び賃借料（会場使用料等） 50,000円 ・ その他 63,000円				
	【審査会】点数の平均				
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性	財政支援の妥当性
	3.6	3.3	3.8	<u>3.5</u>	3.3
	合計	結果	審査の目安		
	<u>17.5</u>	採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上		
	【審査会】採択の条件				
	-				
	【審査会】主な意見				
	・ 凧作りやマルシェを通じて、地域コミュニティの醸成やまちなかの公園である五社公園の認知度向上を目指しており良い事業である。 ・ 今回で3回目となり補助は終了となるが、次年度以降の考えもあり、本補助金の趣旨を理解している。 ・ イベント価値を高め、定着させることで、出店料の増額、広告収入などで持続性を高めることに期待したい。				

令和7年度地域力向上事業（助成事業） 提案内容

No.	提案事業名				
	Hello!台湾フェス2025 with 浜松台湾夜市				
	提案団体		実施時期		
	天竜浜名湖鉄道株式会社		令和7年4月13日（日）		
	事業目的				
	<p>台湾の鉄道事業者「台北メトロ」と友好協定を締結した関係を活かし、中央区を含めた地域の区民へ台湾の美味しいものや楽しいことなどを体験してもらい、中心市街地の活性化とにぎわい創出に貢献する。</p> <p>また、台湾との友好関係を深めることで、相互誘客に寄与し、インバウンドによる中央区の経済発展につなげる。</p>				
	事業内容				
	<p>台湾の特産品（料理等）を取り扱う店舗や地元企業出展によるマルシェを開催する。また、台湾原住民の踊りや市内高校吹奏楽部、浜松出身の歌手によるミニライブなど、ステージイベントを実施する。</p>				
	実施場所		参加予定人数		
	・ ソラモ		<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体スタッフ：10名 ・ 出展者：50名 ・ 来場者：5,000名 		
	提案回数	概算事業費	補助対象経費	補助希望額	
	1回目 (補助率50%以内)	2,667,485円	2,667,485円	1,333,000円	
	経費内訳				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費（謝礼） 220,000円 ・ 旅費 90,200円 ・ 需要費（消耗品、チラシ印刷代等） 164,500円 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料（設営、ごみ処理等） 2,165,000円 ・ 使用料及び賃借料（会場使用料等） 27,785円 		
	【審査会】点数の平均				
	地域資源の活用度	地域課題の明確性	事業の妥当性	公益性	財政支援の妥当性
	3.3	3.3	3.1	<u>3.1</u>	3.0
	合計	結果	審査の目安		
	<u>15.8</u>	条件付き採択候補	合計点が平均15点以上、かつ公益性の項目が平均3点以上		
	【審査会】採択の条件				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容等について、地元自治会など、地域の理解を図ること。 				
	【審査会】主な意見				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベントを通じて、中心地のにぎわい創出や地域の店舗へ効果が還元される事業である。 ・ 「台湾との友好イベントを行う」という意義は、官民通じて共有しているという点で評価した。 ・ 市全体の施策に寄与するイベントである。 				

浜土道企 第 196 号

令和 7 年 1 月 29 日

浜松市中央区協議会（中地域分科会）

会長 鈴木 義明 様

浜松市長 中野 祐介
(道路企画課)



富塚地区のゾーン 30 プラス指定に関する要望について（回答）

（要望内容）

富塚地区において、交通安全対策として行政・警察・学校等と連携し協議を進めてきていることから、速やかにゾーン 30 プラスの指定を求めるもの。

（回答）

ゾーン 30 プラスは、警察の実施する最高速度時速 30 キロの区域規制と、道路管理者の設置する自動車の速度超過や通り抜け利用抑制のための物理的デバイスの組み合わせによる、生活道路エリアの新たな安全対策として、本市でも積極的に推進しており、現在までに市内 5 地区でエリア設定をしております。

富塚地区におきましても、地域の皆様や警察、学校などの関係機関と連携し、エリア設定に向けた取り組みを進めているところです。

エリア設定には、エリア内の最高速度時速 30 キロの区域規制が確実に実施されることが要件となります。また、国への手続きのなかでは、道路管理者の設置する物理的デバイス等について、地域の皆様が日頃から感じている課題だけでなく、エリア内の事故発生状況や速度・交通量などのデータに基づく課題に対しても、関係者が連携して適切に検討された、効果の見込める対策であることが求められます。

このため、要望箇所についてデータ分析を進め、分析結果に基づくエリアの設定や対策案を、地域の皆様や関係機関と協議しながら、富塚地区のゾーン 30 プラスの整備計画策定に向けた取り組みを推進してまいります。

